

DENSO TP 2017, DENSO Sans TP 2017

Version 2

Quality Assurance

DENSO TP 2017 および DENSO Sans TP 2017 の Version 2（2017 年 4 月納品版）におけるグリフのソースは、下表のとおりです。また、主な仕様は下記のとおりです。

- ◎Adobe-Identity-0形式のOpenType フォントとする。
- ◎DENSO/DENSO Sans 1.001 の483グリフはすべてインポートする。DENSO/DENSO Sans のグリフと AXIS ProN のグリフが同定できる場合、DENSO/DENSO Sans のグリフで上書きする。AXIS ProN に含まれるグリフのうち DENSO/DENSO Sans と競合しないものは、基本的に継承する。
- ◎Version 1（2016 年 12 月納品版）のソースである DensoTest2v7 に含まれていたグリフのうち DENSO/DENSO Sans 1.001 に含まれないグリフは採用しない。
- ◎DENSO/DENSO Sans に含まれる OpenType フィーチャーはすべてインポートし、数値は欧文拡大率に応じて調整する。AXIS ProN に含まれる OpenType フィーチャーは、グリフの上書きによって無効となるもの以外は、基本的に継承する。

| | ウエイト | 和文グリフ | 欧文正体グリフ | 欧文イタリックグリフ | 欧文拡大率 | 欧文ベースラインシフト |
|--------------------|---------|-----------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-------|-------------|
| DENSO TP 2017 | Light | AXIS ProN 1000wd30wt | DENSO Light Version 1.001 | DENSO Light Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Regular | AXIS ProN 1000wd52wt | DENSO Regular Version 1.001 | DENSO Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Bold | AXIS ProN 1000wd84wt | DENSO Bold Version 1.001 | DENSO Bold Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Black | AXIS ProN 1000wd100wt | DENSO Black Version 1.001 | DENSO Black Italic Version 1.001 | 102% | 0% |
| DENSO Sans TP 2017 | Light | AXIS ProN 1000wd30wt | DENSO Sans Light Version 1.001 | DENSO Sans Light Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Regular | AXIS ProN 1000wd52wt | DENSO Sans Regular Version 1.001 | DENSO Sans Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Bold | AXIS ProN 1000wd84wt | DENSO Sans Bold Version 1.001 | DENSO Sans Bold Italic Version 1.001 | 108% | -1% |
| | Black | AXIS ProN 1000wd100wt | DENSO Sans Black Version 1.001 | DENSO Sans Black Italic Version 1.001 | 102% | 0% |

OTF版のDENSO TP 2017/DENSO Sans TP 2017 Version 2は、Windows、OS X/macOSで、下記のアプリケーション、ウェブブラウザにおいて適切に表示されることを確認しています。

[Windows]

メモ帳などのOSバンドルアプリケーション
 Adobe CC
 Microsoft Office
 Microsoft Edge
 Internet Explorer
 Firefox
 Google Chrome

[OS X/macOS]

テキストエディットなどのOSバンドルアプリケーション
 Adobe CC
 Microsoft Office
 Safari
 Firefox
 Google Chrome

[iOS]

Safari

[Android]

Android Browser

また、下記の項目について、動作を確認しています。

BASE

- ✓ icfb/icft 平均字面

GPOS

- ✓ halt 約物の半角取り
- ✓ kern カーニング
- ✓ mark/mkmk ダイアクリティカルマークの位置調整
- ✓ palt プロポーショナルメトリクス
- ✓ vhal 約物の半角取り（縦組み）
- ✓ vkrn カーニング（縦組み）
- ✓ vpal プロポーショナルメトリクス（縦組み）

GSUB

- ✓ aalt すべての異体字
- ✓ afrc 分数
- ✓ ccmp グリフ合成／分解
- ✓ dlig 任意の合字
- ✓ dnom 分母
- ✓ expt エキスパート字形
- ✓ frac スラッシュを用いた分数
- ✓ fwid 等幅全角字形
- ✓ hkna 横組み用かな
- ✓ hojo 補助漢字
- ✓ hwid 等幅半角字形
- ✓ ital 欧文イタリック
- ✓ jp78 JIS78 字形
- ✓ jp83 JIS83 字形
- ✓ jp90 JIS90 字形
- ✓ locl 地域に固有の字形
- ✓ liga 欧文リガチャ
- ✓ nalt 修飾字形
- ✓ nlck 印刷標準字体
- ✓ numr 分子
- ✓ ordn 上付き序数表記
- ✓ pnum プロポーショナル数字
- ✓ pwid プロポーショナル字形
- ✓ qwid 等幅四分字形
- ✓ ruby ルビ用字形
- ✓ sinf 科学用下付き文字
- ✓ subs 下付き文字
- ✓ sups 上付き文字
- ✓ tnum 等幅数字
- ✓ trad 旧字体
- ✓ twid 等幅三分字形
- ✓ vert 縦組み用全角字形
- ✓ vkna 縦組み用かな
- ✓ vrt2 縦組み用回転字形
- ✓ zero スラッシュ付きゼロ

VORG

- ✓ 縦組みの際の全角欧文グリフの上下位置調整

p4（次頁）～ p11 に、Adobe InDesign による組み見本を掲載します。

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それがAXIS Fontのコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それがAXIS Fontのコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国

AXIS 誌は基本的にプロダクト系のデザイン誌ですが、
取り上げるテーマは、建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記というところが大きな
特徴です。幅広いテーマとバイリンガル表記、
この雑然としてしまいがちな情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する土台になっています。

In the case of AXIS Magazine, while it has a basic
orientation toward product design, the publication
covers a wide range of topics, including
everything from architecture and traditional
crafts, to information design.

A Simple, Airy Sans Serif

Type

AXIS 誌は基本的にプロダクト系の
デザイン誌ですが、取り上げるテーマは、
建築や伝統工芸、情報デザインなど
多岐にわたります。さらに、二か国語表記という
ところが大きな特徴です。幅広いテーマと
バイリンガル表記、この雑然としてしまいがちな
情報をいかに統一感のあるものにするか
という課題に、書体がどう貢献できるのか。
それが AXIS Font のコンセプトを決定する
土台になっています。

水の国